

医療法人財団 愛泉会

愛知国際病院

老人保健施設 愛泉館

2020年 夏
vol.97

みやまみやま

特集

ホスピスものがたり
私を支える
一枚の写真

医療法人財団 愛泉会で働く仲間たち
「リハビリテーション科東洋医学」



私を支える

一枚の写真



窓に寄せて障子をそっと開けてくれました。中庭を見下ろすと、真ん中に大きなケヤキ、奥には桜の木がこちらに手を差し出すように伸びています。

「あれは河津桜(※2)といって、ソメイヨシノより1カ月早く咲くんです。とてもきれいですよ」「それは楽しみだわ」。二人の会話を聞きながら、私は家に飾っていた八ヶ岳の風景画を壁に飾りました。若い頃、二人でよく登った山です。そこへ「コンコン」とノックの音。主治医の大村先生が笑顔で部屋に入ってきました。

「どうですか、少し落ち着かれましたか」「はい、先生。前に入院した病院は大部屋でしたから、耳の遠い主人が大声で話すのを恥ずかしくて(笑)。ここなら周りを気にせずおしゃべりできます」。その日は気疲れもあつたのでしよう。妻は全粥を少しだけ口にすると、痛み止めを飲んで眠りにつきました。私も部屋に備えられた小上がりで靴を脱いで少し横になると、いつの間にか眠ってしまい、気づくと窓の外はすっかり陽が落ちていました。「明日も来るからね」寝顔にささやき、ホスピスを出る頃には19時を回っていました。去年、運転免許を返納した私は、最寄りの黒笹駅まで歩きます。ふと見上げると冬の夜空に星が輝いています。遠い昔、八ヶ岳の山小屋で満天の星を

「がんが末期まで進行し、余命あとわずか」自分や家族がそうなったとき、どこでどのように最期を迎えるか、想像したことはありませんか。愛知国際病院のホスピスで最期の48日間を過ごすこと、72年と21日の生涯を閉じた啓子さん(仮称)の事実をもとにした「ものがたり」です。

医師にできることは もうありません

治療終了の宣告

「残念ながら、この大病院で啓子さんにできることはもうありません」医師の言葉に、ただ私はうなだれるばかりでした。妻の体に悪性リンパ腫が見つかったのは70歳のとき。当たり前に続くと思っていた穏やかな夫婦の日常が、化学療法中心の生活に一変し、妻は次第に痩せていきました。

治療を断念して3カ月後、妻は肺炎を患って入院したことで「要介護3(※1)」の状態に。

退院先の選択肢として病院から介護施設とホスピスを紹介されましたが、そのときは「夫婦で暮らす」以外考えられず、妻を家に連れ帰ったものの、やがて「要介護4」になり、夫婦二人の暮らしは困難になりました。私はケアマネジャーに勧められた近くの施設を見学。快適そうで好印象を抱いたのですが、施設長から詳しい説明を聞き、心に引っかかることが

ここは啓子さんの もう一つのお家です

1月20日(月)ーホスピス入院

ホスピスに入院する日。家を出る妻の心境を思うと胸が締め付けられるようでした。しかし、2階の部屋に案内された妻は、キルティングのベッドカバーとコーヒーテーブルに飾られた可憐な花を見て「ペンションに来たよう」と目を細めました。「ここは啓子さんのもう一つのお家です。窓からの眺めもいいんですよ」ホスピス看護師の麻衣さんが車椅子を

二人で眺めた夜が思い出されました。今はひとり、街灯の少ない夜道を歩く私。夜空の光はやがて涙でにじんで見えなくなりました。

美味しいコーヒーだったわ。 ありがとう

1月28日(火)ー8日目

「今日も歩きますか」「そうね。お願いします」。歩行器を押しながら部屋の前の廊下を理学療法士の鈴木さんと一緒に歩くのが、妻の楽しみの一つになっていました。「筋トレでもいいですよ。僕、リハビリのプロですから」「いいえ、鈴木さんと歩くのがいいの」そんな二人のやりとりをナースステーション前のラウンジで見守ります。廊下を2往復した後、妻が私の隣に座ると、看護スタッフたちからは「今日も頑張りましたね」「ご主人とデートですか」と声がかかります。毎朝ボランティアが庭で摘んで生けるテーブルの花に妻が目をとめ「あら、椿」。冬は梅、ロウバイ、水仙がお庭に咲きます。明日は水仙をお部屋に飾りましょうか」ボランティアが淹れたてのコーヒーを二つ、テーブルに運びながら話しかけます。妻はお気に入りの花柄のデミカップで30分ほどかけ

もうすぐ天国に行っちゃうの？

2月3日(月)節分ー14日目

普段はピアノのBGMが静かに流れるホスピスですが、今日にはぎやか。「鬼はそと、福はうちい」威勢のいい掛け声が部屋の外から聞こえてきます。この日は娘の静香と小学4年の孫の茜が部屋を訪ねていました。突然「鬼がきたぞお」と真つ赤なお面をかぶった鬼が部屋に入ってきました。



※1…運動機能だけでなく思考力・理解力でも低下がみられる状態。基本的に一人で生活できる「要介護1」から介護なしでは生活できない「要介護5」まで5段階に分けられる。
※2…3月上旬に満開を迎える早咲きの桜。一人でも多くの患者さんに桜を見てもらいたいと、2016年にホスピスの庭に植樹された。

「さあ、豆をまきましよう！」鬼の後ろから麻衣さんが手渡した豆を、妻は夢中でパラパラと投げます。見事、鬼のおなかに命中！「イタタタ！」あれ、どこか聞き覚えのある声です。「ええ、先生ですか？」「バレましたか」。鬼のお面を外した大村先生が照れ臭そうに笑っています。

「まあ、先生に豆をぶつけてしまったわ」驚いた妻の声に周囲は大笑い。気づくと私も笑っていました。娘の車で送ってもらう帰り道、「おばあちゃん、もうすぐ天国に行っちゃうの？」茜がぼつりと言いました。「まだ行かないよ。大丈夫」私は自分に言い聞かせるように答えました。

私、死にたくない…

2月10日(月)ー27日目

下半身の痛みがなかなか引かず、妻は強めの痛み止めの点滴をするようになりました。日に日に足のむくみもひどくなり、妻が夕方にナースコールを押すと、すぐに麻衣さんが来ました。「むくみがひどくて夜もよく眠れないの」「それなら少しマッサージしましょうか」。ホットタオルで温めた足にラベンダーの香りが

するオイルを塗り、ひざ下を中心にマッサージを始めると、妻の表情が少しやわらぎます。

「啓子さん、ありがとうございます」「なぜ麻衣さんがお礼を言うの」「ナースコールしてくれたから。啓子さんって私たちに遠慮していろいろ我慢されるでしょう。やっと心を許してくださった気がして」。黙って目を閉じていた妻はゆっくり口を開きました。「私、死にたくない！」その瞬間、堰を切ったように妻の目から涙がぼろぼろとこぼれ落ちました。「そうですね。死にたくないですよね！」麻衣さんは目を赤くして、マッサージを続けました。私はただ黙って、やせ細った背中をさすりました。

3月3日(火)ひな祭りー43日目

「おはようございます。いかがですか」回診で顔を出した大村先生に、妻は目で答えました。2週間でさらに痩せが進み、腹部には水がたまり始めています。ここ数日間は声もあまり出ませんが、意識ははっきりしています。今日はひな祭り。ラウンジに飾られた雛壇を見に出られない患者さんのために「お内裏様」「お雛様」が各部屋を巡ると聞き、私は「お内裏様」、麻衣さんは「お雛様」の人形を部屋に運ぶと、妻はうれしそうに小さくうなずきました。

した。それを境に、妻の意識は遠ざかっていきました。

3月4日(水)ー44日目

毎週水曜日は音楽療法が行われる日。ラウンジでは、患者さんとご家族がピアノやマリimbaに合わせて唱歌などを楽しめます。妻は演奏に合わせてマラカスを振るのが得意でした。先週からラウンジに顔を出さない妻に会いに、音楽療法士の伊神先生がオートハーブを持って部屋を訪ねてくれました。「こんにちは。今日は啓子さんのために演奏させてくださいね」。やわらかなハーブの音色と透き通るように美しい声が部屋中を満たします。「きつと妻も喜んでいると思います。本当にありがとうございます」深く頭を下げると、伊神先生は枕元に妻に話しかけます。「来週ラウンジでお待ちしています。マラカスを用意しておきますね」。もうマラカスを振ることはないのかと思っていても、そうやって話しかけるあなたがい気遣いが心にしみました。

3月6日(金)ー46日目

妻の意識がなくなつて3日3晩、私はつきつきりでした。少しでも休んだら妻が逝ってしまう。そんな不安にかられて身動きできな

かったのです。そんな様子を遠くで見守っていた看護部長さんが、私の背中に手を当て「啓子さんのことは私たちプロに任せて、少しお体を休めてください」。背中から伝わってくる手のぬくもりが、張りつめていた私の心を少し緩めてくれました。この日は娘が付き添うこと

にして、私は家に戻りました。筆筒から妻の好きな花柄のブラウスを取り出して紙袋にしまうと、その夜は久しぶりに深い眠りにつきました。

満開の河津桜と

スタッフみんなに見送られて

3月8日(日)ーお見送り

河津桜が満開を迎えた暖かい日。昏睡状態の妻は、顔全体で荒い呼吸をするようになり、脈が弱くなっていきました。ホスピスではモニターは使わず、脈を測るのは看護師です。麻衣さんはベッドサイドに何度も訪れ寄り添ってくれています。その隣で私、静香、茜が見守ります。午前9時10分。ゆっくりだった呼吸が止まりました。麻衣さんはベッドを離れ、大村先生を呼びに行きました。呼吸、脈、瞳孔を確認した大村先生は静かに告げました。

「旅立たれました」。

整容のためのエンゼルケアでは、私がかから持ってきた花柄のブラウスを妻に着せてもらいました。枕元には小さなブーケが添えられ、虹色のカバーがふわりとベッドにかけられました。まるで妻が天国で眠っているようでした。1階の「お別れ室」にベッドが運ばれると、妻と親しくしてくれたスタッフのみなさんが次々と仕事の合間に訪れては、「よく頑張りましたね」と妻や私たち家族に声をかけてくれます。

14時。ホスピスの玄関では大村先生をはじめ、看護スタッフ、ボランティアが見送ってくれています。お迎えのミニバンに、棺と一緒に私は車に乗り込みました。「運転手さん、少しゆっくり走ってもらえませんか。妻に桜を見せてあげたいんです」私が言うと、彼はルームミラー越しにうなずきました。ミニバンは満開の河津桜の下をゆっくりと通り過ぎ、私たちを見送る姿がサイドミラーのなかで小さくなっていきました。

ホスピスでの日々が心の支えに

半年後

妻がいなくなった喪失感は想像以上に大きく、苦しい日が続きました。半年が過ぎた頃、ようやく妻との写真を眺められるようになりました。なかでもホスピスで撮ってもらった妻との写真を見ると、たくさんの人に見守られた日々が甦ります。妻の最後の誕生日もホスピスで祝ってもらいました。それは二人の結婚50周年の記念日でもありました。大村先生や看護スタッフ、ボランティアのみなさんに囲まれたベッドで、プレゼントを手に入れしそうに笑う妻の写真は、お気に入りの一枚です。ホスピスで暮らした最期の48日間が、今では私の心の支えにもなっていることに気づきました。

妻を失ってから、外出の機会が減って足腰が弱ってしまった私は、ケアマネジャーに勧められ、デイサービスに通うことに決めました。

初めて参加したデイサービス。隣の席に座った男性に「あなた、ご家族は？」と声をかけられました。「妻を、半年前にホスピスで見送りました。いい時間でした」私は誕生日の写真財布からそと取り出しました。

職場のこと 仕事のこと

リハビリテーション科東洋医学 しびれや痛みには鍼はりでアプローチ 医師との連携による安心感



鍼表面に低周波の電気を流し、刺激を与えます。



痛みを和らげるさまざまなアプローチを二人で考えます。

脊柱管狭窄症などで起こる慢性的なしびれや痛み、注射や薬では改善しづらい頭痛やめまい、肩こりなどの日常生活で起こりやすい症状を対象に、鍼はり（はり）による治療を行います。鍼はりとは、直径0.12〜0.25mmの細い針を経穴（つぼ）に刺して筋肉の緊張をほぐし、血液の循環を促して痛みを和らげる治療のこと。当院では医師による診断のもとで鍼治療を受けることができ、気になることがあればすぐに受診できる安心感があります。患者さんが少しでもリラックスして治療を受けられるよう、他愛のない話をしたり、ご自宅でできるストレッチを説明したりするなど、きめ細かな



体の部位や痛みにより、長さ40〜60mmの6種類の鍼を使い分けます。

対応を心がけています。薬のような速効性は低いとされる鍼ですが、寝違いやぎっくり腰が一度でよくなることもあります。「患者さんの症状が緩和され、今までできなかったことができるようになると、本当にうれしいですね」と副主任の玉川佳裕さん。多職種がそろった病院の強みを活かし、患者さんの支援を続けていきます。

職場のこぼれ話

医療リンパマッサージも！
はり師、きゅう師の玉川さんはメディカルリンパドレナージュ講師資格も取得。術後のむくみやリンパ浮腫を改善へ導きます。



副主任の玉川佳裕さん（左）と神谷陽歩さん（右）。二人ともはり師、きゅう師の国家資格を持つ20年来のベテランです。



副主任
玉川 佳裕
家族の体の不調を治すため鍼灸の道を志す。1996年、大学3年ではり師、きゅう師の資格取得後、大学で1年の病院実習を経て、1997年に入職。

集
ホスピス
特
ものがたり

心に残る、あのひと。

頑張ることを教えられた

がんが進行すると、症状によってはベッドから数歩のトイレに移動するのも容易ではありません。ある患者さんは「トイレだけは自力で」と最期まで意志を貫かれました。健常者でいえば全速力で1時間走るに等しい重労働。その姿に「頑張る」ことを教えられました。



理学療法士
鈴木 英嗣



最期に人間らしい姿が見られた

腫瘍が脳転移して意識のない患者さんに、ご両親のご希望で鍼治療をしたときのこと。目は半眼状態で乾いたままでしたが、治療を続けるうち「娘の目から涙が出るようになった。人間らしい姿が見られてうれい」と言っていた。だき、この仕事を選んでよかったと思いました。



鍼灸師（東洋医学）
玉川 佳裕



ここにいますよ

ご希望に合った食事を用意するのが私の役目ですが、ペースト状の食事ものを通らなくなった患者さんに「寂しい」と言われて「ここにいますよ」と手を握り続けたことがあります。ホスピスでは管理栄養士である前に人として寄り添うことが大切だと思っています。



管理栄養士
山田 佳代



少しでも安心をお届けできたら

最期をどこで過ごすのか、あるご家族は「決めるのがつらい」と。長く生きてほしいけどそれは叶わない。見学時「ここならゆっくり過ごせるかな」と少し安心した表情をされるとホッとします。苦しみや悲しみの肩代わりはできないけれど、少しでも和らぐようお手伝いしたいです。



ホスピス相談員
眞能 加奈子



「その時」が訪れるまで
かけがえのない日常を

愛知国際病院のホスピスは今年で20年目を迎えました。開設当時に比べ、ホスピスの社会認知度は飛躍的に高まり、多くの方に「その時」の選択肢としてお考えいただけるようになりました。そこは、病院でありながら治療を目指す場所ではありません。医療スタッフ・ボランティアが患者さん、ご家族と向き合い寄り添いながら日常を過ごします。

ホスピスが、死を連想させないというのには嘘になります。しかし私たちは自信を持ってホスピスは生き抜くところだと言いたいのです。有限の時間をどのように過ごすかは、誰にとっても難しい問題です。私たちのホスピスでは、心と体の傷を癒やし、ふとした時に笑みがこぼれるような時間が訪れることを願いつつ、日々のケアにあたっています。
（法人だより委員会）



リレーでつづる Dr. ひだまり 日記



消化器内科 大北 宗由

しい嘘、全てが心にグサリグサリと突き刺さり、不覚にも号泣してしまいました。そしてこう思うわけです。どんなに辛い状況でも、戦争よりはましであると。そして、願わくばガイド（父親）のように、どんなに辛い状況でもユーモアを忘れずに生きていき

若輩者ではありませんが、医師という職業を生業にしている以上、なかなか消化できない感情を抱えこんでしまうことが今までに多々ありました。そんなもやもやしたある日、帰宅後にふとテレビをつけたところ、Life is beautifulという映画を目にしました。第二次世界大戦を舞台にしたあの有名な物語です。実は学生の頃にも見たことはあつたのですが、当時はあまり心に響かなかつたんですね。ただ、この日は違いました。妻への愛情、子どもへの優しい嘘、全てが心にグサリグサリと突き刺さり、不覚にも号泣してしまいました。そしてこう思うわけです。どんなに辛い状況でも、戦争よりはましであると。そして、願わくばガイド（父親）のように、どんなに辛い状況でもユーモアを忘れずに生きていき



現在コロナウイルスが猛威を振るっておりますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。辛い状況ではありますが、みんなで一緒に乗り越えていきましょう。一刻も早くワクチンや治療薬が開発され、平穏な日々が戻ってくることを心から願っております。

Next Doctor >>> 内科 井手 宏先生です。お楽しみに！

自宅でかんたんストレッチ

【第1回】腰痛予防

腰方形筋（ようほうけいきん）は姿勢に関わる重要な筋肉。テニスやゴルフなど身体をひねるスポーツでもよく使われます。左右対称にある筋肉ですが、片方が硬くなったり弱くなったりすると骨盤にズレが生じ、腰痛などを引き起こすので、ストレッチできちんと整えておきましょう。（理学療法士 有澤 廣美）

目安は左右10回程度。腰や肩に痛みのある方は無理しないようにしましょう。

立位が難しい人は椅子に座ってもOK!

Point

- 背中を丸めない
- 倒すときに大きく息を吸い、戻すときに息を吐く（大きく深呼吸!）

- 1 両足を肩幅に広げ、タオルを両手で持ってパンザイをする。
- 2 肘を伸ばしたまま、ゆっくり身体を真横に倒す。脇腹の伸びを感じたら10~20秒キープする。
- 3 反対側も同様に行う。

もっと知りたい！愛泉館

— 老健からの在宅復帰③ —

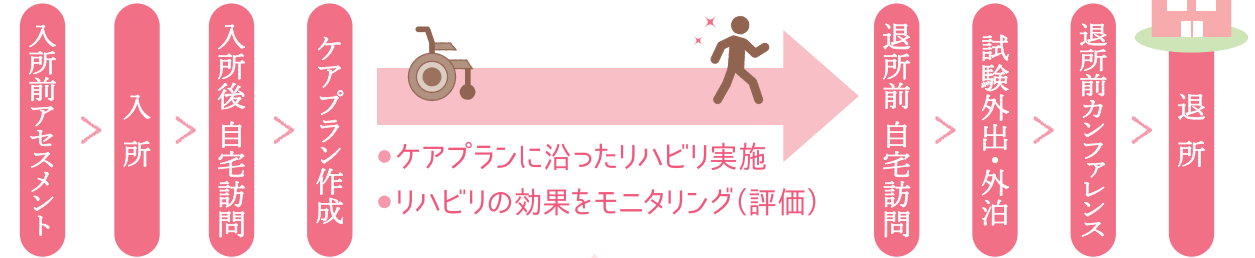


我が家に戻り、一人暮らしを再開するためのリハビリ

ご高齢の方は、些細なことがきっかけで施設生活を経験してしまうと、大きな病気や怪我がなくても一人暮らしに戻るのが容易ではありません。愛泉館では、お一人おひとりの生活様式を想定し、身体機能だけでなく必要な家事動作や時間管理も自立支援として大切にしており、自信をもって一人暮らしを再開できるよう、生活のなかでさまざまなリハビリを取り入れています。



在宅復帰支援の流れ



～ 主なリハビリをピックアップ～

歩行訓練

家事動作訓練

内服薬の自己管理

外出先でも家の中でも安全に歩けるよう、環境や用途にあった歩行器、杖、靴などを選んで歩行訓練を行います。また、運動量を増やすために自主トレーニングメニューも作成。ご利用者が自発的に運動できる環境をととのえます。

食後の下膳、湯飲み茶碗洗い、洗濯物たたみなど「自分でできることは自分で行うこと」を大切にしています。ご利用者のなかには、洗濯、洗濯干し、シーツはがしなど1週間の予定を把握し、日課として行っている方もいます。

内服薬の管理もリハビリの1つです。自宅で活用しているお薬カレンダーを居室に設置し、自宅と同じ環境で内服薬を管理します。きちんと服用できているか看護師が確認しながら、ご自身の服用を習慣付けます。

リハビリ担当者より

退所後は一人暮らしに戻るAさん。入所時、自宅から600メートル離れたスーパーまで「自分で歩いて買い物にしたい」と希望されました。3カ月の入所期間中、歩行訓練(46,940メートル)と自主トレーニング(25,700メートル)で合計72,640メートルを歩行し、自信をつけて元気に退所されました！

理学療法士 二階堂 英明



わたしたちが 愛泉館の365日

リハビリを支えています!

2020年4月より日曜日もリハビリをスタート。365日のリハビリがご利用者さんを在宅復帰へ導きます。

— 理学療法士 —
起き上がる・立ち上がる・歩くなど、基本となる動作のリハビリを行います。

— 言語療法士 —
発声や飲み込み・食事形態の指導や助言を行います。

— 作業療法士 —
食事をする・顔を洗うなど日常生活をスムーズにするための応用動作のリハビリを行います。



二階堂 英明 片尾 恵 加藤 卓也 竹内 佐智子 小林 裕直 東 亮太 小川 智之

愛泉館は地域のみなさんの在宅支援を行う在宅超強化型介護老人保健施設です。

各施設からのお知らせ

面会について、状況に応じて制限を緩和しています。
詳細は各施設へお問い合わせください。

愛知国際病院、ホスピス ☎0561-73-7721
老人保健施設 愛泉館 ☎0561-74-1711
有料老人ホーム カナン ☎0561-74-8260



オンライン診療
愛知国際病院は7月1日よりオンライン診療を開始する予定です。ご来院に不安のある方は、ぜひご利用ください。

愛知国際病院

病棟特別室をリニューアル

2020年4月、病棟(2階)特別室1室を改装しました。洗面台やお手洗い周りのスペースが広くなり、落ち着いたブラウン基調のくつろぎ空間となりました！



大型テレビ、ミニテーブルやソファを備えています。



水周り設備は安全性も考慮してレイアウト

ボランティアさんの
手作り布マスク
ホスピスボランティアグループ紫苑では、患者さんやご家族にお使いいただけるよう、布マスクを1枚1枚手作り。ホスピスの玄関にご用意し、必要な方にお持ち帰りいただきました。2020年6月末現在、ボランティアの主な活動は休止中です。生花飾りやティータイムサービスなど、ホスピスならではのあたたかいケア、季節の行事をお届けできるよう、再開の日を心待ちにしています。(7月1日より一部再開予定)

ボランティアグループ「紫苑」

刺身に飽きたら
ヒラメのカルパッチョ



オリーブオイルに黒コショウとレモンをそれぞれ適度に振りかけるだけで、とってもおいしい一品。おろしたニンニクをほんの少し振ると、さらに!ミニトマトやバジルの葉を載せると見た目も充実。ぜひお試しください! 写真・文: 愛泉会 釣りクラブ

釣りごはん vol.4

鰯(ヒラメ)は砂浜からでも釣れることをご存じですか? 東海地方では5月から6月初旬にかけて比較的釣りやすくなるので、春が過ぎると「さあ、今年も(釣れる時期が)きたぞ!」という気持ちになります。さて、新鮮な魚は刺身で食べたいと思うものですが、たくさんだとどうしても飽きてしまいます。そこでお勧めするのは、カルパッチョです。刺身に塩、



Cover Story



ホスピス中庭は夏まっさかり。太陽に向かって伸びていく植物のように、1日1日を大切に生きるという希望が、今回のホスピス特集の隠れテーマです。

医療と介護の相談室



Q

~今回の相談者~
ご家族

一人暮らしの父がマイカーで通院していますが、外出の機会が少なく、徐々に足腰が弱くなっているようです。このままではいずれ通院できなくなるのではと心配です。

A

まずは筋力低下予防策として次の3つに取り組んではいかがでしょうか。①定期的に外出する用事をつくる②家で簡単な運動をする③かかりつけ医に相談してリハビリ利用を検討。通院について、ご家族の協力が難しい場合は、通院同行サービス、病院の送迎バス*など他の方法も検討しましょう。それでも通院が困難になったら、

地域包括支援センター、ケアマネジャー、かかりつけ医、外来看護師、ソーシャルワーカーなどにご相談ください。当院では訪問診察や訪問看護を行っているほか、福祉サービス担当者や医療系スタッフとも連携し、住み慣れたご自宅での生活を支援していますので遠慮なくご相談ください。 【今回の回答者】 地域医療連携室

*時間やルートなど詳細は病院職員にお尋ねください。

相談窓口はこちら ☎0561-73-9179 (担当/川口、木下) 【受付時間】 月~金曜 9:00~17:00
土曜 9:00~12:30

ホスピス 声のアルバム

患者さんやご家族からいただいた声をいくつか紹介します。

ご家族やご友人も参加いただけるレクリエーション。その1つ「手芸」では、ボランティアと一緒にパッチワークや刺し子ふきん作りを楽しみます。

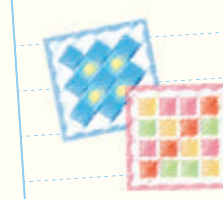


私は手芸が大好き。コーヒーを飲みながら、素敵なキルト作品集をゆっくり見られてよかったわ。本当にありがとう。 患者さん



初めて見学に訪れたとき、不安でいっぱいだった母がラウンジでの手仕事を見て微笑みました。ここでは手芸やティータイムなど楽しいことがいろいろ...、母に笑顔が戻ってよかった。 ご家族

久しぶりに妻がパッチワークを楽しむ姿を見ることができました。自宅にあったパッチワーク用の布を持ってきたので、ぜひみなさんで使ってください。 ご家族



East
Favorite

名古屋から東へ
お気に入りをご紹介

愛知県愛知郡東郷町
RONO

毎日つくりたて!
クリーミーな
無添加ジェラート



「RONO」店長の綾織由香さん。

冷凍庫には約60種類もの
お持ち帰り用カップアイスが。



ブラッドオレンジ
味のシャーベット。



つぶつぶ食感のピスタチオと、着色料無使用のチョコミント。
見た目はチョコなのに、さわやかなミントの香りにびっくり。



白を基調とした明るい店内。店頭では地方発送も承っています。

今年3月の移転を機に、おさま連れ
も入りやすい店内に一新。

安心素材のジェラート

2007年に赤池で創業した、ジェラート専門店「RONO」。今年3月に東郷町へ移転し、リニューアルオープンしました。ジェラートは知多半島から届けられる新鮮な牛乳をベースに毎朝仕込み、独自配合でなめらかさとクリーミーさを追求。濃厚なのに口なかですつと溶けて消える、さつぱりとした後味です。

夏に人気のシャーベットは、旬のフルーツを使ったジュシーな味わい。着色料・香料不使用、豆由来の安定剤を使うなど自然の素材を活かし、アレルギーを持つお子さんやお年寄りの方も安心です。約70種類のレパートリーから定番の牛乳をはじめとする6〜7種類が店頭にも並ぶので、訪れるたびに新しい味わいに出合えます。

RONO

【住所】愛知郡東郷町
白鳥2-3-5
【TEL】0561-38-7060
【営業時間】
11:00~19:00(木曜休み)
※売り切れ次第終了
※2020年7月現在、時短営業
中です。詳しくはfacebook
をご覧ください。
[https://ja-jp.facebook.com/
RONO.jp](https://ja-jp.facebook.com/RONO.jp)



賛助会員募集の お知らせ

アメニティーの充実(施設環境、造園、園芸)、ホスピスでの諸行事、広報啓蒙活動、家族会の開催、ボランティアの活動、教育活動のためには非ご協力をお願いいたします。(ご入会いただいた方には年に4回広報誌をお送りいたします)下記の口座に会費をお振り込みください。

- 【①郵便局窓口利用】郵便振替口座 00890-5-3757 【②ATMおよびインターネット振込利用】ゆうちょ銀行(9900) 店番089 当座0003757
【①②口座名義】愛知国際病院ホスピス賛助会 【一口】1,000円(おいくらでも結構ですが、できましたら、5口以上でお願いいたします)

編集後記

この数カ月、ホスピスボランティア活動は一部を除いて休止していたので、花のない玄関は寂しい…と見よう見まねで花を立てていました。「うまくいかない」と落ち込みつつ、敷地内の生き生きとした葉を添えたり花瓶を変えたり。なんとなく不安の多いときでも、花に触れると自然のエネルギーをお裾分けしてもらえるような、明るい気持ちになります。見る人にもそのエネルギーが伝わる手仕事には、まだまだ長い道のりですが、一步一步を楽しみます。(諸石)

●これまでお寄せいただいているご意見・ご感想、大変感謝いたしております。今後ともよろしくご願ひ申し上げます。

【医療法人財団 愛泉会】

- 愛知国際病院 ■老人保健施設 愛泉館 ■指定居宅介護支援事業所 愛泉館 ■日進市東部地域包括支援センター
■訪問看護ステーション えまい ■住宅型有料老人ホーム カナン 【関連施設】AHI(アジア保健研修所)

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-31 Tel.0561-73-7721(代) Fax.0561-73-7728 <http://aisen-kai.jp/>

医療法人財団 愛泉会 広報誌「みなみやま97号」 発行日:2020年7月1日 発行人:井手宏 編集発行:法人だより委員会 編集長:近藤正嗣

※無断で複写、複製、転載することを禁じます。



スマートフォンでも
ご覧いただけます

お問い合わせ

医療について

☎0561-73-9179 (地域医療
連携室)

介護について

☎0561-74-1300 (日進市東部地域
包括支援センター)

【医療・介護についての受付時間】月~金曜 9:00~17:00 土曜 9:00~12:30